

保健医療福祉行政論

[講義] 1年 後期 選択 30時間 2単位

《担当者名》 佐藤美由紀[sato_m@hoku-iryo-u.ac.jp]
 明野聖子 [naga-s@hoku-iryo-u.ac.jp]
 表山知里 [omote_22@hoku-iryo-u.ac.jp]

【概要】

保健医療福祉行政論 で取得した基礎的知識を基盤とし、保健医療福祉施策と各種計画の関連を理解し、国、都道府県、市町村等における推進体制について学びを深める。

地方公共団体の保健医療福祉計画においては、住民参加やエンパワメントの視点をを用いた策定・実施・評価のプロセスを理解する。また、行政の保健師として地域の課題と各種計画やビジョン、自治体の財政等を統合的に捉えた保健事業の立案、実施、評価など施策化の方法を学ぶ。

【学修目標】

1. 保健医療福祉における政策・施策・事業と各種計画を関連付けて理解できる。
2. 政策・施策・事業を推進するための国・都道府県・市町村の役割や機能の違いを考察できる。
3. 保健医療福祉計画及び各種事業の展開方法として住民参加、エンパワメント、パートナーシップの視点を身につける。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	政策の体系	政策の階層構造と保健医療福祉における各種計画の関連性を理解する 政策・施策・事業を推進するための国・都道府県・市町村の役割や機能の違いを考察する	佐藤
2	医療制度と政策(1)	医療計画と医療提供体制の枠組みを捉え、政策の観点から公衆衛生看護活動を理解する (医療法を含む)	明野
3	医療制度と政策(2)	医療・介護・福祉の包括的な連携の動向と課題を整理する	明野
4	地域包括ケアシステム(1)	地域包括ケアシステムを構築する地域包括支援センターの役割、機能、取り組みの具体例を学ぶ	明野
5	地域包括ケアシステム(2)	地域共生社会の実現を目指した地域包括ケアシステムの構築のあり方を探求する	明野
6	地域包括ケアシステム(3)	分野横断的な地域づくりを実践するために保健師に求められる役割と能力についてディスカッションする	明野
7	保健医療福祉施策の概要	保健医療福祉計画の目的や種類を整理する	佐藤
8	保健医療福祉施策の方法(1)	保健医療福祉計画の策定プロセスとして、所属内のコンセンサス、地区診断、目標設定、政策決定を理解する	佐藤
9	保健医療福祉施策の方法(2)	保健医療福祉事業の評価：評価の種類、方法、時期を学ぶ	佐藤
10	保健医療福祉施策の方法(3)	住民参加、エンパワメント、パートナーシップの視点から保健医療福祉計画の推進する方法やあり方を理解する	佐藤
11~13	保健医療福祉施策の展開(1)(2)(3)	臨地実習 と関連付け、母子、成人、高齢者、精神、感染症等一つの領域を選定し、各種事業の体系図を作成し、事業の関連を整理する	佐藤、明野、表山
14~15	保健医療福祉施策の展開(4)(5)	各種事業の体系図をプレゼンテーションし、事業を推進する公衆衛生看護活動のあり方をディスカッションする	佐藤、明野、表山

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

プレゼンテーション(30%)、プレゼンテーション資料(40%) ディスカッション(30%)によって総合的に評価する。

【教科書】

藤内修二編：標準保健師講座・5 保健医療福祉行政論、医学書院

【参考書】

随時、提示する。

【学修の準備】

- 1) 授業に関連する教科書の単元は熟読する。
- 2) 既習の内容については、復習して臨む。

【学修方法】

- 1) 指定した回に、教科書や文献等を熟読し、要点をまとめてプレゼンテーションする。
- 2) 11回～15回は、臨地実習 で学んだ内容をもとに、学生が対象別の保健師の活動領域を一つ選択し、各種事業の体系図を作成し、事業の関連を整理し、プレゼンテーションを行う。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

本科目の内容は、看護学における高度な専門性と研究能力を修得するという看護学専攻博士前期（修士）課程のディプロマ・ポリシーに適合している。